

学術講演論文集 作品解説執筆要領 —タイトルは14pt, ゴシック体, 左寄せ—

図学 一郎 Ichiro ZUGAKU ←著者名は10pt, ゴシック体, 左寄せ

←姓と名の間には半角スペースを入れる。和文と英文(姓はすべて大文字)で表記する

←改行

←改行(著者名と作品代表画像の間を2行空ける)

作品代表画像

(代表画像は1段組、縦寸法は任意)

図1 作品形式やサイズ、素材、制作年などを記述。（左揃え、10pt、ゴシック体）

概要: □□ (作品解説の概要は100字程度) □□□□□□
□□□□□ (文字のサイズや書式は、日本図学会大会
学術講演論文集執筆要領に準ずる.) □□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

(提出原稿：文章と図・表を組み合わせたPDF形式のファイルとする。A4サイズを縦位置で使用し、余白は上下左右に20mmをとる。本文は10pt、明朝体で横書きとするなど、日本図学会大会学術講演論文集執筆要領に準ずる。ただし、形式は作品に応じて自由とする。) □□□

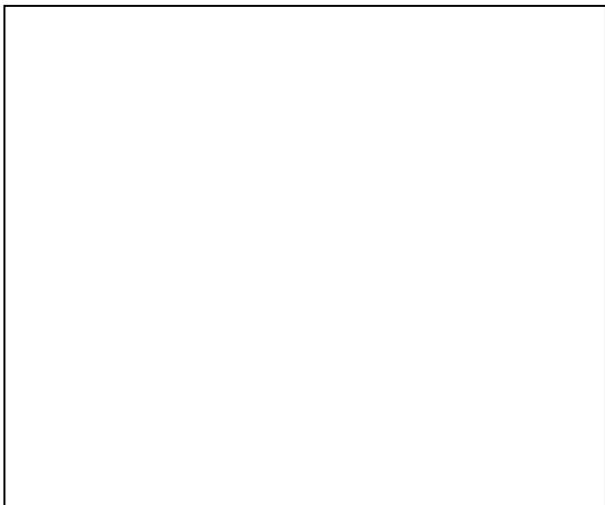


図2 図表の枚数は任意とする

A large grid of 100 empty square boxes arranged in 10 rows and 10 columns. The boxes are white with black outlines, and they are evenly spaced both horizontally and vertically across the page.

最下部に「著者紹介」を書く。見出しを10pt、ゴシック体で表記し、次の行から著者名の読み（ひらがなで1行分）、所属、連絡先（Email、住所）などを、1名につき100字以内、10pt、明朝体で記す。ページ番号は表記しない。）

表1 チェック項目

チェック項目		詳細
<input type="checkbox"/>	協力者・著作者	共著者および本作品に関わる協力者が明記されており、エントリーについて事前に確認されているか。
<input type="checkbox"/>	著作権	他人の図表を転載する場合、その旨明示するとともに、著作権にかかるものの使用に際しては、著者の責任をもって著作権が事前に処理されているか。 著作権のある作品の2次利用で3Dプリントした場合で、その旨を明示するとともに、著者の責任をもって著作権が事前に処理されているか。
<input type="checkbox"/>	余白	用紙余白が上下左右20mmになっているか。20mm未満(余白が狭い)は要修正。
<input type="checkbox"/>	段組中央の間隔	本文左側段と右側段の隙間(用紙中央)は10mm程度か。左右の段が極端に狭い場合は要修正。
<input type="checkbox"/>	図表のレイアウト	余白部にはみ出ている図表は要修正。左右段からはみ出ている図表は段の中に納めるか、図表部分のみ1段組みにする。複数の図のサイズが統一されずにちぐはぐに配置されている場合は要修正。
<input type="checkbox"/>	表題	左寄せ・ゴシック体になっているか。中央揃え・明朝体の場合は要修正。文字サイズ本文と同サイズの場合は要修正。
<input type="checkbox"/>	氏名	和文 英文の両方が表記されているか。所属が表記されていないか(所属が表記されていたら削除必須)。英文の表記は姓が大文字表記になっているか(大文字・小文字混在なら要修正)。
<input type="checkbox"/>	本文	各段落は字送り(1文字分)されているか。
<input type="checkbox"/>	節・小節・項の番号	節・小節・項の番号はピリオドで区切られているか。ハイフンの場合は要修正。
<input type="checkbox"/>	謝辞	見出しを用いないで結論末尾に付記されているか。謝辞が見出し付きで独立していたら要修正。
<input type="checkbox"/>	引用・注・参考文献	本文中の記号の形式は適切か。著しい逸脱は要修正。
<input type="checkbox"/>	著者紹介	著者紹介は最終ページの右段下部に書かれているか。

2021年7月31日改定

著者紹介

づがく いちろう : 図学大学図法学部幾何学科

〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1

ichiro-zuigaku@hogehoge.ac.jp

すがくじろう・日本図学会企画広報委員会

〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1